

愛知製鋼陸上競技部 中部実業団対抗陸上競技大会で好成績

愛知製鋼陸上競技部（監督：渡邊聰）所属の選手14名が、5月14日（土）・15日（日）、岐阜県岐阜市にて開催された「第66回中部実業団対抗陸上競技大会」に出場し、好成績を収めました。

10000m競歩では、山西利和選手が39分18秒57の優勝で3連覇を達成、丸尾知司選手が2位、諏方元郁選手が3位に入賞しました。また、10000mではジョセフ カランジャ選手が28分35秒20で3位、山田泰史選手が4位でゴールしました。

これらの活躍により、愛知製鋼陸上競技部は団体総合得点で68団体中8位（男子総合得点では3位）となりました。

また、大会中に「2021年度中部実業団陸上 OF THE YEAR」の授賞式が行われ、山西利和選手が記念品のクリスタルトロフィーを受け取りました。この賞は、中部実業団陸上競技連盟登録選手の中で、年度を通じて最も活躍が顕著であった男女各1名に贈られるものです。山西選手は、東京2020オリンピック競技大会の男子20km競歩における銅メダル獲得が高く評価され、受賞に至りました。

今後もさらなるチーム力強化を行い、選手の育成やサポートに努めるとともに、よりいっそうのスポーツ振興と地域貢献を果たしてまいります。

【第66回中部実業団対抗陸上競技大会 主な入賞者】

競技名	順位	名前	タイム
10000m 競歩	1位	山西 利和	39分18秒57
10000m 競歩	2位	丸尾 知司	40分09秒30
10000m 競歩	3位	諏方 元郁	40分19秒81
10000m	3位	ジョセフ カランジャ	28分35秒20
10000m	4位	山田 泰史	28分46秒88



10000m 競歩で先頭集団を引っ張る
山西選手(右)、丸尾選手(中央)、諏方選手(左)



10000mで3位入賞の
ジョセフカランジャ選手の力走



クリスタルトロフィーを
手にする山西選手